

呉市農水産業振興ビジョン（案）について

1 呉市農水産業振興ビジョン（案）に対する意見

(1) 意見募集の結果

呉市農水産業振興ビジョンの策定に当たり、平成28年9月15日（木）から平成28年10月14日（金）まで（30日間）意見募集を行い、1名の方から次の5件の意見が提出されました。

なお、提出された意見を踏まえた修正箇所はありません。

提出された意見の要旨	市の考え方
県近隣市町村や市他部局との連携と具体的施策について	
(1) ビジョンは、県近隣市町村や市他部局と連携して取り組む必要性を記述する。例えば、人づくり（担い手養成）では県内に水産高校が皆無で、市立高校内に食品製造加工科などを設置する。県教委，学校教育課と連携	近隣市町村や市他部局と連携して各種施策に取り組むことは必要であることから、P13 4 推進体制（2）実施体制において、ビジョンの施策推進に当たっては、関係団体等との連携を強化し、効率的な取組を進めることとしており、近隣市町村等との連携についてはこの中に含まれています。
(2) 市の自然環境特性として野呂山，灰ヶ峰，休山起源の溪流や湧水の新規活用策を提示する。例えば，遊休公共施設，廃校舎，空き家を再整備し，植物工場（水耕栽培）で酒米生産以外に葉菜類やタデ科藍を生産する。これは多日照条件に適し，かつ担い手の高齢化に適した軽労作業。住宅政策課，学校施設課，既存水路の改修については土木部と連携	ビジョンで推進していく具体的な施策については，効率的な取組を進めていくためにも「施策の選択と集中」を基本に考えています。主な施策として，もうかる農水産業を推進するため，農水産物のブランド化，6次産業化の推進等に取り組んでいきます。 御提案の具体的な事業展開につきましては，関係部局と情報を共有し，今後の参考にします。
(3) 海自カレーの具材であるじゃがいも，玉ねぎ振興では市農業振興センターが適地，適品種を選定する。また，安芸津町赤崎地区やJA芸南と出荷連携	海自カレーの具材につきましては，各事業者が選定しておりますが，呉地域内で生産されたじゃがいも等を活用していただくことは，地産地消を推進し，地域の活性化につながることを考えます。

	<p>また，御提案の施策等については，今後研究します。</p>
<p>(4) 沿岸島しょ部のかき養殖とオリーブ振興に加えて新規海藻ヒジキなど特産化を目指す。オリーブ搾油工場の阿賀マリノ団地への誘致，かき殻と製鋼鉄工場スラッジを組み合わせた藻場改善については環境政策課，県水産海洋技術センターと連携</p>	<p>ヒジキの特産化については，P36 (3)下蒲刈・蒲刈・豊浜・豊地域 ①地域の状況の主な加工品として記載しています。</p> <p>オリーブの搾油工場の誘致については，P16 (2)農産物のブランド化の推進 ④具体的施策と推進主体 ウの具体的施策「新たな呉産特産物としてオリーブのブランド化」の中で研究します。</p> <p>また，藻場改善については，P33 4 漁業生産基盤の整備 ④具体的施策と推進主体 イの具体的施策において，「藻場の造成技術の開発」を行うこととしています。</p>
<p>(5) 食品残さ堆肥化リサイクルセンターの設立，家庭ごみと生産資材の低減化，バイオマス発電を推進するため，環境政策課と連携</p>	<p>ビジョンの策定に当たっては，地域を元気にする農水産業の振興を図るため，農水産業のブランド化や6次産業化の推進等に力点を置いて，各種事業を展開することとしています。</p> <p>御提案の施策等については，関係部局と情報を共有し，今後の参考にします。</p>

(2) 産業建設委員会からの意見

平成28年8月25日付けの農水産業振興ビジョンに係る産業建設委員会の意見について，次のとおり回答します。なお，意見を踏まえ，1件の修正を行っています。

頂いた意見	市の考え方
<p>(1) 担い手の確保・育成について，水産部門では，U I J ターンに係る施策があるが，農業部門にはない。</p>	<p>御意見を踏まえ，農業部門にU I J ターンの施策について追記します。</p> <p>【修正事項】</p> <p>P19 2 農業の担い手の確保・育成</p> <p>③取組の方向性</p> <p>ア就農前の就農相談，認定農業者による実践的な農業技術研修，就農後の機</p>

	<p>械施設の整備に係る初期投資及び早期の経営安定を図るための青年就農給付金等の活用やU I Jターナー者の受入体制の整備など、きめ細やかな支援を行い、地域農業を支える新規就農者を確保・育成します。</p>
<p>(2) 共通の課題に対して共通の施策を講じるためにビジョンを一つにまとめたということであれば、農業と水産業を別々に記載するのではなく、共通した施策として表記した方が分かりやすいのではないか。</p>	<p>農業と水産業は、就業者の高齢化や担い手不足、低迷する生産量や生産額等共通の課題を抱えています。</p> <p>一方で、就業者への支援や施策の推進、また、事業の展開に当たっては、事業主体、補助制度等が異なることから、より分かりやすくするため別々の記載としています。</p>

2 その他の修正

- (1) ビジョン（案）本編P3，P22～25にある，農林業センサス及び呉市調査に基づく数値について，最新のデータに修正しています。
- (2) ビジョン（案）本編P20の文中にある文言について，「遊休農地を活用したオリーブの推進」を「遊休農地を活用したオリーブ栽培の推進」に修正しています。

3 今後の予定

本報告に関して議会から頂いた意見を踏まえ，呉市農水産業振興ビジョンの内容を決定します。